

「標尺(ISO12858-1 測量用標尺)」の校正サービス

新東Sプレジジョン株式会社は「一次元寸法測定器」のJCSS 校正事業者として「測量用標尺」の校正を行います。

測定範囲は、3005mm まで対応しております。

当社は、測量用標尺である「ISO12858-1 インバースタッフ」の校正※¹を行います。

※1：検定ではありません。検定は、社団法人日本測量協会へお問い合わせ願います。

当社の校正サービスは、ISO/IEC 17025:2005(JIS Q 17025)に準拠しております。

事業の区分 及び種類	事業の範囲	範囲の詳細			最高測定能力(信頼の水準95%) (Lは呼び長さ(mm)を表す)
		範囲の区分	校正依頼品の諸元	支持方法	
区分： 長さ一次元 寸法測定器	直尺	ISO12858-1測量用標尺	熱膨張係数： 1×10^{-6} 以下	エアリー点支持	3005mm以下： $5+L/3000\mu\text{m}^{\ast 2}$
	直尺 (端面基点のもの)	ISO12858-1測量用標尺	熱膨張係数： 1×10^{-6} 以下	エアリー点支持	3005mm以下： $12\mu\text{m}^{\ast 2}$

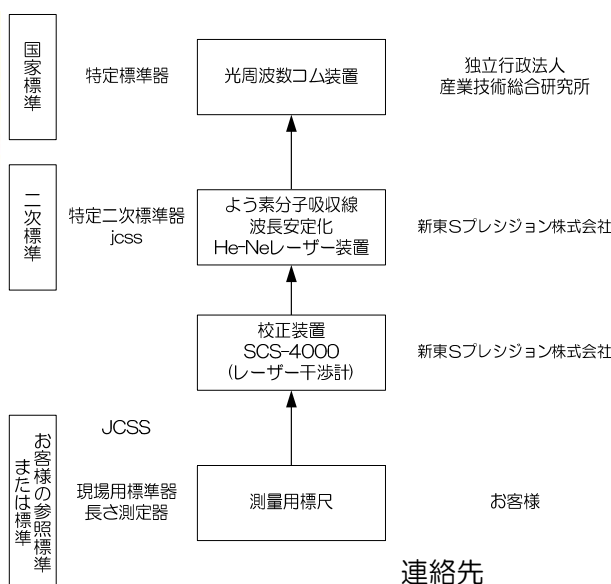
※2：線膨張係数が、 0×10^{-6} の場合

校正装置「SCS-4000」

高精度な ISO12858-1 測量用標尺を校正するために、当社では専用の校正装置を開発しました。この装置は当社の二／三次元座標測定機で養った基礎技術をベースとしており、長さの基準にはレーザー干渉計を用いています。

そして、当社の特定二次標準器である「よう素分子吸収線波長安定化 He-Ne レーザ装置」によって校正されたレーザー波長を基準として、レーザー干渉計から得られた値を直接校正値としています。

校正装置



連絡先



新東Sプレジジョン株式会社
営業グループ
校正窓口
TEL：046-248-0026
FAX：046-282-9163
E-Mail：cal@sinto.co.jp